韃靼そば茶

韃靼そば茶、別名タタールそば茶は、ダッタンソバ（Fagopyrum tataricum）の芳香な実を煎ってできています。蕎麦は豊後高田で年に２回収穫（春と秋）されています。

韃靼そば茶には高濃度のルチンが含まれています。ルチンとは、クモの巣状静脈瘤・静脈瘤などの血管に関連した疾患やアザの治癒を促すことにつながる血管の柔軟性増大など、健康面に様々な効用があることで知られる柑橘フラボノイドです。このお茶は飲む前に実をお湯に浸けておくと、一番美味しく飲めます。